

# 「人工知能による眼底性別判定と実際の性別の関連性の検討」

## 研究実施のお知らせ

### 1. 研究の対象となる方

本研究は2020年1月から2024年7月に山梨大学医学附属病院眼科へ受診されている20歳以上の方を対象としています。

### 2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ~ 2027年2月1日  
必要と判断される際には期間を延長することがあります。

### 3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2025年7月1日

### 4. 研究の目的

中心性漿液性脈絡網膜症(以下 CSC)は中年期に発症するゆがみや視力の低下を中心とする再発性の目の疾患です。再発をすることも多く、長期的には障害が残存することも少なくありません。病気の起こりやすい要素として喫煙、ステロイド、ストレスなどが報告されていますが、男性の方が女性よりも2~3倍程度かかりやすい病気です。眼底写真により性別を高い精度で判定可能な人工知能プログラムが開発されました。本研究は眼底の性別判定結果とCSCの起こりやすさや関係性を検討して、CSCになりやすい、再発しやすいなどが判るかを検討します。また加齢黄斑変性症の一亜型で脈絡膜レベルでの異常血管網から滲出性の変化を起こすポリープ状脈絡膜血管症(以下 PCV)もまたCSCと同様に男性に多い疾患とされています。疾患ごとに判定結果の精度に差が出てくるのかも比較検討します。

### 5. 研究の方法

性別判定プログラムでCSC患者さんの眼底写真を判定します。本研究では通常の診療で収集されたデータの収集を行うもので、研究のために患者さんに負担や危険を伴う検査や処置などを行うことはありません。またデータは個人を特定するための情報を削除して取り扱いますので、個人情報が出れることはありません。CSC患者さんとCSCと関連する眼科的異常のない方の、眼底写真と診療録が対象となります。

### 6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：眼底カラー写真、患者基本情報(年齢、性別、視力等)

試料：該当なし

## 7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

## 8. 研究組織

### 【研究責任者】

所属：山梨大学医学部 眼科学講座 職名：臨床助教 氏名：クレショヴ 千桜

### 【分担研究者】

所属：山梨大学医学部 眼科学講座 職名：研究員 氏名：クレショヴ ジュリアン

所属：山梨大学医学部 眼科学講座 職名：教授 氏名：柏木賢治

## 9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

## 10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

## 11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、眼科学講座の研究費を用いて実施します。この研究に関して開示すべき利益相反関係はありません。

## 12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

山梨大学医学部眼科学座 教授 柏木 賢治

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部 眼科学講座

Tel : 055-273-9657